

加西市と小野市を結ぶ北条鉄道に新たな車両が搬入された。旧国鉄時代に製造されたディーゼル車両「キハ40-535形」で、希少な白と青のカラーリングが鉄道ファンのお話を集める。点検、試

験走行を経て来年3月に運行を開始する予定で、同鉄道は「当面は観光やイベントなどを中心に運用していきたい」と集客に期待を寄せる。

(小日向務)

東北から長旅 北条鉄道へ



つり上げ

クレーンでつり上げられる「キハ40」線路に用意された台車の上に移された。加西市西横田町

新たな車両は秋田県と青森県を走る五能線で運行し、陸路で11日午前2時すぎ、今年3月に引退。秋田 加西市に到着、北条鉄道播磨 秋田市から敦賀港（福 磨横田駅（同市西横田町））

ネット上で
資金募集
1302万円集まる

キハ40形に集客期待

近くの公園に仮置きされた。最終列車が通過した後の同日午後11時40分ごろ、線路に移す作業が始まった。

キハ40-535形は全長約21メートル、重さ約38トン。仮置き場から線路横に移動した後、クレーン2台でつり上げ、陸送用に付けられた台車を外した。そのまま持ち上げた車輪付き台車に載せられた。その後別の車両が前後を挟み、北条町駅に運んだ。今後、走行点検や運賃箱設置などの整備を施す。運行開始予定は3月13日。

挟まれて

別の車両に挟まれて移動＝加西市西横田町

車庫到着

北条町駅に到着、車庫に収められた＝加西市北条町北条



当日は車両をお披露目するイベントが計画されている。同鉄道は「まず購入に協力してくれた人たちに乘ってもらえる機会をめぐり」と話している。

名前【 】

①加西市と小野市を結ぶ北条鉄道に搬入された新たな車両名を書きましょう。

ディーゼル車両

②この車両はどこで運行されていましたか。

③そこからどのように運ばれましたか。

④車両購入のため、北条鉄道は何を実施し、いくらの目標額に対してどれくらいの資金を集めましたか。

を実施

額

⑤北条鉄道の車両を調べてみよう。